

(様式1) <b>平成19年度 事務事業評価表</b>					
記入年月日	平成19年4月2日	記入者		連絡先	2562
平成18年度部名	市民部	課名	交通・地域安全課	課長名	江成政興
平成19年度部名	防災安全部	課名	交通・地域安全課	課長名	大貫雅巳
事務事業名	連合防犯協会補助金				
予算上の事務事業名	連合防犯協会補助金				
1 総合計画における位置づけ	施策コード		23220		
基本目標	「ゆとりある みどり豊かな環境共生都市」をめざして				
政策名	第3章 安全に暮らせる都市の実現をめざします				
基本施策名	第2節 安心して暮らせるまちづくり				
施策名	第2施策 犯罪のないまちづくり				
2 実施根拠及び関連法令・条例・規則・要綱等					
3 個別計画の概要			概要		
計画名					
計画年次	年度～	年度			
4 事業形態の区分	維持・管理・補修	▼	5 事業開始年度	昭和63年以前	▼
6 事業概要					
(1) 事業の目的(何のために行うのか、またはもたらしたい成果)			(2) 対象(誰、何)		
各種防犯啓発活動や防犯灯の設置事業等を行う連合防犯協会等へ補助金を交付し、犯罪のない安全で安心なまちづくりを推進する。			相模原連合防犯協会 相模原南連合防犯協会 津久井防犯協会		
(3) 平成18年度事業の内容(活動)・・・いつ、どのような方法で実施した内容(活動)なのか。					
相模原及び相模原南連合防犯協会に対し、活動費並びに防犯灯設置及び維持管理に要する経費を、津久井防犯協会に対し、活動費を補助した。					
相模原連合防犯協会 運営費補助金 1,368,000円 防犯灯整備費補助金 7,712,000円					
相模原南連合防犯協会 運営費補助金 1,066,000円 防犯灯整備費補助金 4,972,000円					
津久井防犯協会 運営費補助金 114,000円					
7 関連事業・類似事業又は他市の状況					
8 事業費の推移 <span style="float:right">[単位:千円]</span>					
年 度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
事業費	21,548	18,840	15,232	15,817	15,817
一般財源	21,548	18,840	15,232	15,817	15,817
受益者負担金	0	0	0	0	0
その他の特定財源	0	0	0	0	0
人件費の合計	4,035	4,025	4,025	4,025	4,025
事業コスト合計	25,583	22,865	19,257	19,842	19,842
9 事業効率・・・活動単位当たりの事業効率					
事業名 (主たる事業名)	連合防犯協会補助金			対象名称 と単位	連合防犯協会等(協会 数)
年 度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
事業コスト(主たる事業)	25,583	22,865	19,257	19,842	19,842
対 象 数	2	2	3	4	4
単位あたり経費(円)	12,791,500	11,432,500	6,419,000	4,960,500	4,960,500
前 年 度 比		0.89	0.56	0.77	1.00

10 活動指標・・・実施した内容（活動）を数値化したもの					
指標名と単位	防犯灯維持管理数（本）	指標式と指標の説明	連合防犯協会が設置維持管理する防犯灯の数		
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
実績	2,593.0	2,590.0	2,585.0		
目標	2,593.0	2,590.0	2,585.0	2,585.0	2,585.0
目標達成度（%）	100.0	100.0	100.0		
11 成果指標・・・もたらしたい成果の達成度を数値化したもの					
指標名と単位	人口千人当たり犯罪発生件数（‰）	指標式と指標の説明	$\frac{\text{該年犯罪発生件数} \div \text{人口} \times 1,000}{\text{犯罪件数増加前のH7件数（15.4件）をH21達成目標として設定}}$		
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
実績	25.3	19.2	16.7		
目標	24.4	22.3	20.3	18.5	16.9
目標達成度（%）	96.4	116.1	121.6		
12 個別評価					
(1) 妥当性の評価 【A：妥当である・B：妥当性に課題がある・C：妥当でない】					
A	<input type="checkbox"/>	・法令、条例により実施することが義務付けられている。			
	<input type="checkbox"/>	・法令、条例に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 【A：有効である・B：有効性を高める余地がある・C：有効でない】					
A	<input type="checkbox"/>	・上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。			
(3) 効率性の評価 【A：効率が良い・B：効率性を高める余地がある・C：効率が悪い】					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・単位あたりの経費は適正である。			
	<input type="checkbox"/>	・再任用や非常勤職員などを活用しても、これ以上のコスト節減の余地がない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力または市民協働の導入の可能性【有・無】					
無	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が適している。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、市民協働により推進する方が適している。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部に民間委託を導入しているが、さらに民間委託を導入しても効果が見込めない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・市で実施する方が民間委託等をするより適している。			
13 総合評価（一次評価）					
(1) 自動判定結果					
	〔 〕：良好な状態を維持する事業				
	〔 〕：概ね良好な状況である事業				
	〔 〕：見直しを行う必要がある事業				
	〔 〕：抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業				
(2) 事業所管課長による評価（今後の方向性）			(3) 事業所管課長の評価に関する説明		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実		防犯協会による防犯灯の設置維持管理は、自治会設置の困難な地区への設置を担っており、現行の防犯灯制度の中では不可欠なものである。一方、運営費補助については、H17に設立された安全・安心まちづくり推進協議会との役割分担等を図る中で、見直しを行っているところである。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			
14 成果向上及び効率性を高めるための方策			15 課題として認識されたこと		
安全・安心まちづくり推進協議会との役割分担の明確化を図るとともに、市、警察、防犯協会の関係について整理検討する。			防犯協会と安心協との役割分担、市、警察、防犯協会の関係について整理する必要がある。		
16 二次評価					
(1) 局内評価会議による評価（今後の方向性）			(2) 二次評価コメント		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			